

令和3年度「地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト」モデル事業 募集要項

1 目的

子ども・若者が抱える多様かつ複雑化した問題において、「地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト」事業の趣旨に沿った活動に取り組む団体、活動を公募し、補助金の交付、アドバイザー派遣等による支援を行います。

「地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト」事業 趣旨

不登校、ひきこもり、貧困、虐待など、現代の子ども・若者が抱える問題は深刻化かつ複雑化しており、その課題に対応するためには、複合的かつ多様な支援による共助機能の充実が必要である。

子ども・若者育成団体・支援者等が持つそれぞれの糸をいくつもの方向から絡めあい、支援という網を、さらに細かく、強い網にして、網の目からすり抜けて孤立してしまうことがないように、複合的支援活動を推進することを目的として、地域の孤立0(ゼロ)の取り組みの全県的な波及効果と支援活動の発展を図る。

2 対象となる活動

- (1) 茨城県内で行う活動を対象とします。
- (2) 従来行っている活動であっても、新たな視点を取り入れたり、参加者を増やしたり、今までの活動を拡充する内容であれば対象とします。
- (3) 活動において参加者の募集を行う場合には、参加者を特定する特別な理由がある場合を除き、不特定多数の方々にも広く呼びかけをお願いします。

<活動例>

- ① 市町村単位・学校区単位で開催する、不登校・ひきこもりの理解を深めるための研修会・勉強会
- ② 子どもを対象とした「学習支援プログラム」
- ③ 子ども・若者が安心して過ごせる居場所づくり（勉強会、研修会等含む）
- ④ 新たな子どもの貧困支援団体の設立活動（広報、研修、活動費等）
- ⑤ 複数の団体による虐待防止キャンペーン活動（啓発品の作成・配布）

なお、例示に限らず、地域の特色や団体の特性を生かした活動を募集します。

3 対象となる団体

- (1) 青少年育成市町村民会議、PTA、青少年相談員、生涯学習・社会教育に関わる団体、青少年育成団体、またそれに類する団体・グループ等とします。
- (2) 営利活動を目的とする団体、政治団体、宗教団体は対象から除きます。

4 実施時期

補助金交付決定の日から令和4年2月28日(月)までに実施する事業とします。

5 補助金

- (1) 1団体・グループに対する補助金は10万円を限度とします。
- (2) 補助金は活動を行うのに必要な経費としますが、次の経費は対象から除きます。
 - ① 団体・グループの運営に係る経費(人件費、光熱水費、電話代等)
 - ② 5万円以上の備品購入費
 - ③ 団体・グループ関係者への謝金(交通費は可。講師は外部講師とすること。)
 - ④ 1回につき5万円を超える講師謝金(複数回の合計は可)
 - ⑤ 団体・グループ関係者の飲食費(講師の弁当代、お茶代等は可)
 - ⑥ ①～⑤の他、審査会において適当と認められない経費

6 モデル事業の指定

応募のあった事業内容を審査会において審査のうえ、予算の範囲内において補助金の交付先を選定し、モデル事業として指定します(以下「モデル団体」という)。また、補助金額の決定も行います。

なお、応募団体の方に審査会への出席と事業説明を求める場合があります。

7 審査の視点

- (1) 取り組みに公益性が認められるか
- (2) 連携相手も考慮し、自主的な地域活動と認められるか
- (3) 今年度限りの活動ではなく、今後の継続が期待できるか
- (4) 他の取り組みの誘因となるなど、波及効果が期待できるか
- (5) 予算が事業執行上必要な経費として認められるか

8 アドバイザーの設置

事業を効果的かつ円滑に進めるため、各モデル団体に(公社)茨城県青少年育成協会の役員1名～2名程度がアドバイザーとして担当します。

9 事業実施後の報告等

事業実施後、別に定める様式により活動内容を報告していただきます。

10 応募方法・締め切り

- (1) 応募に当たっては、「事業計画書(別紙1)」及び「収支予算書(別紙2)」を郵送又はFAX、Eメールにて提出願います。
なお、別紙1、別紙2は、必要に応じて変更してご使用ください。データは、当協会ホームページからダウンロードできます。(http://www.ibaraki-ikusei.jp)
- (2) 一次締め切りは令和3年6月30日(水)までとします。
応募状況等により、二次募集を行う場合があります。

< 応募先・問い合わせ先 >

公益社団法人茨城県青少年育成協会

〒310-0034 水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館 3階

TEL 029-227-2747 FAX 029-228-6200

E-Mail sha@ibaraki-ikusei.jp

(別紙1)

令和3年度「地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト」モデル事業計画書

応募団体・グループ	フリガナ 団体名			
	団体所在地	〒		
	フリガナ 代表者職氏名			
	フリガナ 担当者職氏名			
	連絡先	TEL	FAX	
E-Mail				
事業内容等	事業名			
	目的・テーマ			
	対象	対象者	参加予定人数	
			人	
	連携団体等			
	活動の内容			
活動の スケジュール				

- (注) 1 様式は適宜変更して記載しても結構です。また、活動内容を別紙としても結構です。
2 団体の活動実績や参考資料があれば添付して下さい。

(別紙2)

令和3年度「地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト」モデル事業収支予算書

収入の内訳

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
補助金		(公社)茨城県青少年育成協会補助金
自己資金		
その他の収入 (参加者負担金等)		
合 計		

支出の内訳

(単位：円)

費 目	支出額	支出予定額の算出基礎
1. 謝金	円	
2. 旅費	円	
3. その他の事業費		
消耗品費	円	
印刷製本費	円	
通信運搬費	円	
手数料	円	
広告料	円	
保険料	円	
使用料及び賃借料	円	
合 計	円	

- (注) 1 「収入の内訳」で、その他の収入がある場合はその内訳を「摘要」欄に記載して下さい。
2 「支出の内訳」で、他の費目があれば適宜追加して下さい。